

大学院学位論文評価基準（博士後期課程）

国際学研究科

（評価基準）

学位論文について、研究科のディプロマポリシーに基づき、以下の基準により総合的に評価して合格とする。

博士論文の審査にあたっては、以下の項目を評価基準とする。

（評価項目）

1. 研究目的、意義について

研究目的、またその意義が、学術的あるいは社会的に多大な貢献をなすものであること。

2. 先行研究の理解と提示

先行研究を網羅的かつ包括的に把握した上で、明示していること。

3. 独創性について

学際的、領域横断的な課題を独自に設定し、かつ研究のアプローチ、分析、論証に独創性が認められること。

4. 研究の方法および資料について

研究方法が、テーマ、あるいは問題設定に基づき適切に選択され、論証のための資料が適切かつ十分に収集・活用されていること。

5. 論証方法と結論について

論証過程と結論に整合性がはかられ、論証の過程が、論理性と説得性を十分備えたものであること。

6. 論文の形式、体裁について

論文は、専門分野で汎用されている形式を参考にし、引用等が適切な形式に則っていること。